

邸（関川村）など「豪農の館」とよばれる大きな屋敷が残っています。みなさんの住んでいる地域にも、それぞれの土地の特ちょうや昔のくらしを物語る建物があるのではないのでしょうか。



渡辺邸（関川村）

★ 世界遺産登録を目ざして

佐渡の金銀山も昔を伝える遺産の一つです。

昔から、佐渡は金や銀がとれる島として知られていました。平安時代から砂金がとれていた西三川砂金山、安土桃山時代に島で最大の銀山だった鶴子銀山、そして日本最大の金銀山である相川金銀山などがあり、それらをまとめて「佐渡金銀山」とよんでいます。佐渡金銀山の特ちょうは、一つの島の中で長い間、金銀が産出されたことにより、いろいろな時代の遺跡やしせつを見ることができるとのことです。これは、世界でも貴重な場所と言えます。

新潟県と佐渡市は佐渡金銀山の技術や文化を伝える大切な宝物としてだけでなく、世界文化遺産として登録することを目ざしています。パンフレットやホームページでもたくさんしょうかいされています。ぜひ調べてみてください。



佐渡金銀山ホームページ



佐渡金銀山キッズページ



4

ひとびと

人々のくらしとまちづくり

新潟県には、ゆたかな自然があります。人々の生活をささえる産業があります。文化があります。県内の特色ある地域を調べてみましょう。



2000（平成12）年には、新潟県に112の市町村がありました。その後市町村の合併が始まり、現在は市が20、町が6、村が4、合わせて30の市町村となりました。

新潟県の地図で、あなたの住んでいる市や町や村をさがし、新潟県のどの位置にあるか、たしかめてみましょう。

ここでは、「雪とともに生きる妙高市」「伝統文化と環境を大切にする佐渡市」「伝統産業で発展した十日町市」「国際交流のさかんな新潟市」の特色ある4地域がしょうかいされています。

これらの地域の様子を、資料を集めたり、白地図にまとめたりして、その特色を見つけてみましょう。そして、あなたが住んでいる所とこれらの地域とをくらべて学習しましょう。

住んでいる所に色をぬってみましょう。

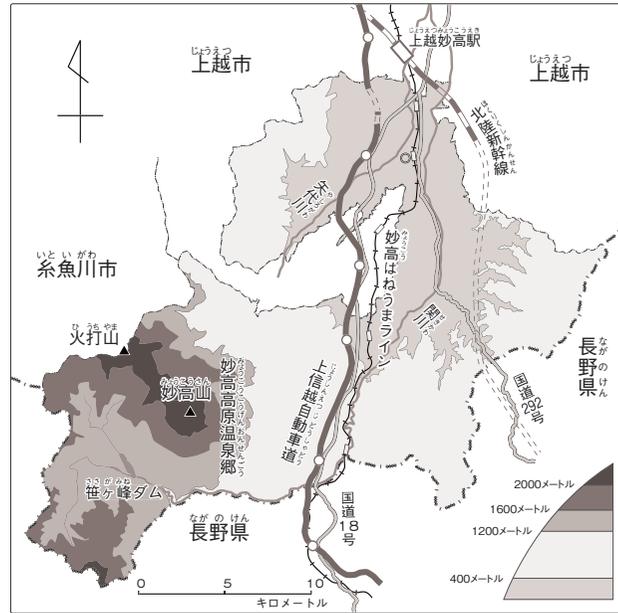


1 雪とともに生きる妙高市

位置と自然の様子

5年「自然条件と人々の暮らし」

妙高市は2005（平成17）年に新井市・妙高高原町・妙高村が合併して誕生しました。人口は約3万人で、総面積は約445km²です。新潟県の南西部に位置し、日本百名山の妙高山や火打山をはじめとした標高2000mを超える山々がそびえ立っています。



妙高市の土地の様子

妙高はねうまラインが中央を走り、上越妙高駅まで行くことで、北陸新幹線を利用して関東や関西方面につながります。

また、上信越自動車道や国道18号などの幹線道路が整備され、自動車での移動も便利です。

妙高市は自然がゆたかで、夏の登山や冬のスキーなど、それぞれの季節にそれぞれの楽しさを味わえるまちです。



夏の妙高山



冬の妙高山

雪に強いまちづくり 指 5年「自然条件と人々の暮らし」

妙高市は、県内でも有数の豪雪地帯です。冬の積雪は平均で2m、多い所では3mにもなることがあります。

冬の間の安全な暮らしや交通・移動手段を守るため、機械による除雪を行うことで、歩道を安全に歩いたり、車を安全に運転したりすることができます。

また、道路の雪を消す「消雪パイプ」が整備されています。さらに、道路の下に水路をつくり、水の流れで雪を流す「流雪溝」は、機械での除雪がむずかしい市街地などに整備されており、雪に強いまちづくりに取り組んでいます。

46ページ
しらべてみよう



大型除雪機での除雪



除雪の様子

小型除雪機での除雪

各家庭では、スコップやスノーダンプ、小型の機械を使って除雪をしています。また、屋根の雪をとく融雪式屋根や雪が自然に落下する落雪式屋根、高床式の家づくりなど、雪国ならではの工夫がなされています。



庭木を雪から守る「冬囲い」



落雪式屋根・高床式の家

産業と雪とのかかわり 指 5年「自然条件と人々の暮らし」

妙高市は昔からおいしい米の産地として知られ、妙高山や火打山などからのたくさんの雪どけ水と、昼と夜の温度差がおいしい米を育んでいます。

また、2020（令和2）年から、冬にふる雪を利用して「雪室」とよばれるしせつの中で、米や野菜を保存する取り組みが始まりました。これはたくさんの雪がふる妙高市だからこそできる取り組みで、「雪との共生」を目指しています。

雪室は、雪の冷たさを利用した雪冷蔵で、雪がエネルギーとして使われます。夏まで米やにんじん・だいこんなどの農産物を新鮮な状態で保存できるだけでなく、あま味やうま味がますなどの効果があるという研究結果が出ています。

妙高市では、雪室に合った農産物や雪室商品の開発を考慮することで、雪を生かした新たな農業の可能性をさぐっています。



雪室がある複合しせつ「四季彩館みょうこう」
(上の写真は雪室に雪が入られる様子)

観光と雪とのかかわり 指 5年「自然条件と人々の暮らし」

妙高市のスキーの歴史は古く、昭和の初めには日本初のナイタースキーが行われたり、1950（昭和25）年に日本初の木製スキーリフトがつくられたりと、日本のスキー場をリードしてきました。現在、妙高山ろくには多くのスキー場があり、スキーやスノーボードができるスノーリゾート地として発展し続けています。

最近では、レジャーの多様化で国内のスキー観光客がへる中、雪を求めて多くの外国人観光客が妙高市に来ています（インバウンド）。



雪質のよい妙高市のスキー場

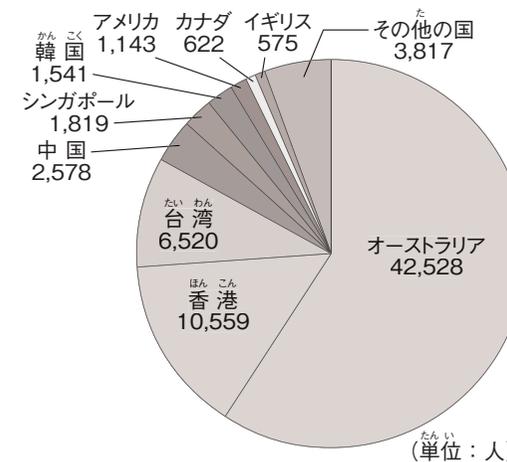
オーストラリアを中心に外国人スキー観光客をよびこみ、その数は年々ふえています。外国人がふえた大きな理由は妙高の雪質のよさです。適度な湿度の雪が喜ばれています。



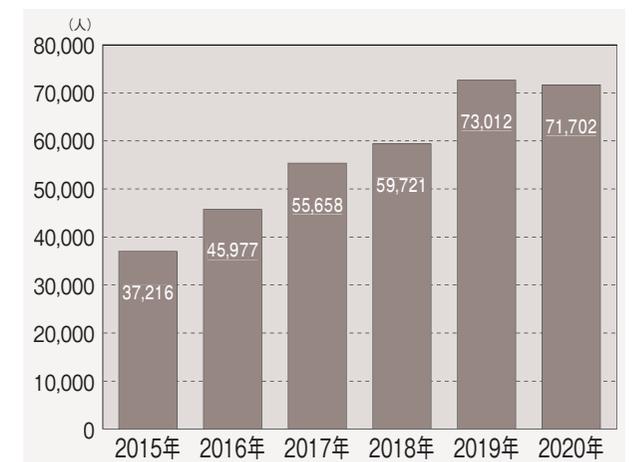
観光客でにぎわう赤倉温泉街

赤倉温泉では、2016（平成28）年にオーストラリア人が経営する宿泊しせつが開業し、近くの飲食店も多くの外国人でにぎわうようになりました。そこで、英語のレストランマップを作成したり、Wi-Fiを整備したりと、快適にすごせる取り組みを行っています。

妙高市では、オーストラリアをはじめ、台湾・香港以外にも、ヨーロッパからの冬のスキー観光客をよびこんだり、1年を通して観光客がふえたりするようなくふうを考えています。



妙高市の国・地域別外国人観光客数
(妙高観光局調べ・2020年)



妙高市の年別外国人観光客数
(妙高観光局調べ・2020年)





2 伝統文化と環境を大切にする佐渡市

位置と自然の様子

佐渡島の面積は855.68km²、沖縄本島について大きな島です。島のまわりの長さは、281.8kmあります。

佐渡島は、北に大佐渡、南に小佐渡の二つの山地と、これにはさまれた国中平野の三つに分けられます。国中平野の東には両津湾、西には真野湾のくびれがあって、島全体がSの字型になっています。



大佐渡スカイラインからながめた国中平野

上の写真はこのあたりから写したものだよ。

産業と人々の暮らし

佐渡市は2004（平成16）年3月、十の市町村が合併して生まれました。佐渡市には、約5万人が住んでいます。

佐渡市は水産業がさかんです。とれる魚で多いのはぶりとおじです。これらは主に大ぼう網（大型定置網）でとれます。



寒ブリの水あげ（両津湾）

とくに冬の寒い時期にとれる寒ぶりは形も大きく味もよいので消費者から喜ばれています。佐渡の周りには全部で16あまりの定置網があります。

いかも多くとれ、いかつりのシーズンになると、いかを集めるた

めの灯りをつけた船を見ることがができます。

近年、栄養に富む、海洋深層水を活用して、放流用あわびの生産や、とってきたえびなどの飼育（蓄養）も行われています。

農作物では、国中平野を中心に米がつくられています。国中平野では水田の整備が進み、1ha（1万m²）の広さに整備された水田も見られる一方、里山のたなでも米づくりが行われています。トキの野生復帰をさせるために、佐渡市では化学肥料

や農薬をへらしたコシヒカリがつくられ、「朱鷺と暮らす郷づくり認証米」として売り出されています。

2011（平成23）年には、トキの野生復帰活動から生まれた「食」と「命」を育む農業システムが高く評価され、日本で初めてユネスコのGIAHS（世界農業遺産）に認定されました。



おけさ柿の出荷作業（羽茂）



佐渡海洋深層水分水しせつ（畑野）



南蛮えびの蓄養

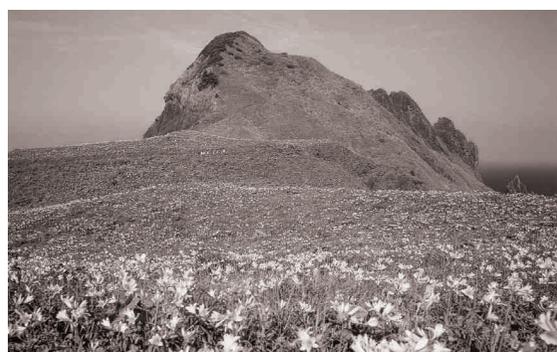
このほかに、八珍柿とよばれるたねのないしぶ柿も、羽茂を中心にさかんにつくられています。しぶをぬくと、上品なあま味ととろけるような肉質の「おけさ柿」になり、東京や大阪など、日本各地に出荷されています。



担当：渡邊先生

ゆたかな自然環境・文化を生かして

佐渡市には、ゆたかな自然や史跡、文化を伝え続けているたくさんの観光地があり、毎年多くの人がおとずれます。



カンゾウの花 (大野亀)

外海府海岸や尖閣湾・小木半島・大佐渡スカイラインなどには、美しい自然があります。外海府の大野亀付近では、初夏になるとカンゾウがさきみだれ、カンゾウまつりも行われます。



道遊の割戸 (相川)

相川では、江戸時代から平成のはじめまでほり続けられた金銀山の坑道のあとを見ることが出来ます。また、それ以外にも佐渡島内には、金銀がとれた鉱山がいくつかあります。

2020 (令和2) 年からは、「佐渡島の金山」として、世界遺産登録を目ざした取り組みが進められています。

佐渡は流人の島としても知られています。百人一首の最後の歌をつくった順徳上皇、日蓮宗を開いた日蓮上人、歌人の京極為兼、能の名人世阿弥などが流されました。これらの人たちにかかわる史跡

をはじめ、歴史を物語るものが数多く残っています。

新穂の佐渡トキ保護センターや野生復帰ステーションでは、国際保護鳥のトキが飼育されています。



トキふれあいプラザ (新穂)  

2008 (平成20) 年からトキの放鳥が続けられ、2012 (平成24) 年に自然界でトキのひなが誕生して以来、毎年ひなの誕生が確認されています。

トキが自然界に定着できるよう、国・県・市、そして市民が保護に取り組んでいます。



薪能 (新穂)

島内各地で能楽や狂言・人形芝居・鬼太鼓などの伝統芸能がさかんに行われています。子どもをふくめ、多くの人が、「伝統を守る」ことをほこりに思いながら佐渡の文化を継ぎようとしています。さらに、春から夏にかけての観光シーズンには、各地の能舞台で薪能が演じられます。

このほか佐渡には、焼きもの・裂織りづくり、竹細工、砂金とり、太鼓などの体験ができる所も多く、毎年多くの小中学生が修学旅行で佐渡をおとずれます。

8月に開かれるアースセレブレーション (国際芸術祭) や、9月に行われるトライアスロンの大会には、国内だけでなく、外国からもたくさんの方が集まり、島は大変にぎわいます。

☆ 62ページ
しらべてみよう

インタビュー「佐渡金銀山」世界遺産推進課の方の話



佐渡は、400年以上にわたり金銀を産出し、鉱山に係した遺跡や集落、絵巻物などが多く残っています。江戸時代には、金銀が小木から江戸に運ばれ、幕府の財政を支える大きな役割を果たしました。金を求めた人々の手でほり割られた「道遊の割戸」をぜひご覧ください。

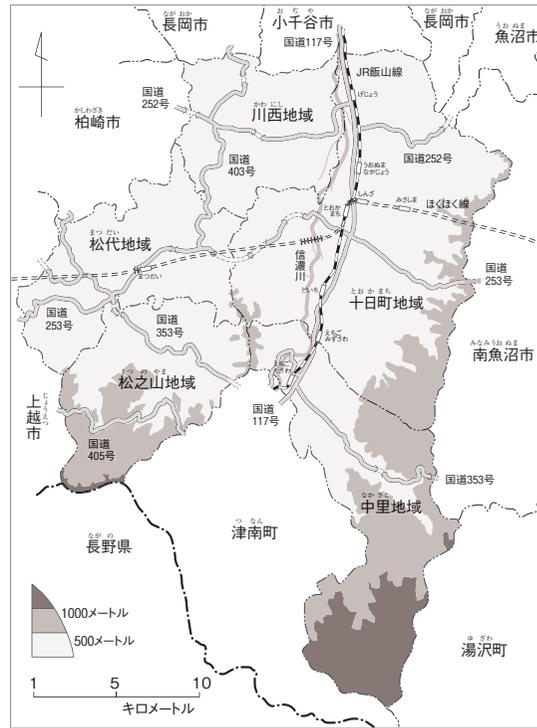


佐渡金銀山HP

3 伝統産業で発展した十日町市 指

位置と自然の様子

十日町市は中越地方南部にあり、2005（平成17）年4月1日に十日町市と川西町・中里村・松代町・松之山町が合併してできた市です。毎年冬になると、雪が3m以上積もる所もある豪雪地帯として知られています。十日町駅には、越後川口駅と長野県の豊野駅を結ぶJR飯山線と、六日町駅と犀潟駅を結ぶ北越急行ほくほく線の二つの鉄道路線が乗り入れています。



十日町市の土地の様子

また、市の中央部を南北に流れる信濃川の両岸には、階段のような形をした河岸段丘が見られます。

人々は、大昔からこの段丘でくらししてきました。市内の笹山遺跡から、大昔のくらしの様子をつたえる土器が、多く発見されました。この、火焰型土器をふくむ笹山遺跡出土深鉢形土器57点など合わせて928点が、1999（平成11）年に国宝に指定されました。これは、県内でただ一つの国宝です。



国宝・新潟県十日町市笹山遺跡出土土器群

産業と人々の暮らし ～雪と織物産業～

十日町市はきれいな水と冬の気候を利用して、300年以上前から、「越後縮」という織物が織られてきました。織物がさかんになった理由は雪と関係しています。雪がふることで、十日町市は冬の湿度が高くなります。高い湿度は糸を加工するときにはきずつきにくく品質を高くたもてます。また、農家の人が雪に田畑がおおわれている冬の間の内職として織物を行ったこともさかんになった理由の一つです。

越後縮の織り方を受けつぐ「十日町緋」と「十日町明石縮」は国の伝統的工艺品に指定されています。

現在、十日町市では、伝統の織物技術を生かして、「十日町友禅」がつくられています。この友禅は京都府や滋賀県から白い生地を仕入れ、その上に柄をえがき、色を染めて仕上げしていきます。



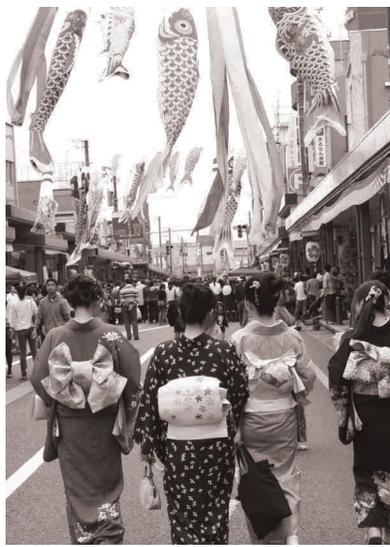
きもの女王

インタビュー 十日町市で、きものづくりにはげむ方の話



きものは、女性が着ることが多いものなので、着ること自体を楽しめるようなきものをつくることを心がけています。そのために、どんなデザインや色が流行しているかを調べたり、手作業で、ていねいに色をつけたりしています。

★ 10ページ
しらべてみよう



十日町きものまつりの様子

担当：本田先生

近年は、きものよさを広める取り組みが行われています。

5月に行われる「十日町きもの月間」では、きものよさを味わってもらえるようなさまざまなイベントを行っています。5月3日に開かれる「十日町きものまつり」では、色とりどりのきものを着た多くの人で市街地がにぎわいます。

未来をひらくまちづくり

十日町市は、「選ばれて住みつがれるまちとおかまち」を目指して、ゆたかな自然を生かし、多くの人たちをむかえ入れる取り組みをしています。

一つ目は、雪を生かしたイベントです。市内各地で、さまざまなイベントが開かれます。

なかでも、「十日町雪まつり」は、現代雪まつりの発祥の地として有名です。市民手づくりの芸術作品や、地域のあたたかいおもてなしが人気の「おまつりひろば」が各所に開設され、全国各地から多くの人が見物におとずれます。

1月	せつきいち 節季市（チンコロ）	チシ 31
	な むこ投げ・すみ塗り	
2月	十日町雪まつり	チシ 31
3月	えちご 越後まつだい冬の陣	チシ 31
	かわにし 川西雪まつり	
	雪原カーニバルなかさと まつのやまおんせん 松之山温泉スキーカーニバル	チシ 31

十日町市の冬の主なイベント



むこ投げ

提供：十日町市

二つ目は、「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」です。芸術作品を通して人と人がかかわるこの芸術祭は2000（平成12）年から始まり、となりの津南町と協力しながら3年に一度開かれています。一年延期をした、2022（令和4）年の芸術祭には、世界38の国と地域から263組のアーティストが参加しました。

三つ目は、ゆたかな体験活動です。冬のスキーはもちろん、日本一長い信濃川に親しむ「信濃川ラフティング」や、米・野菜などをさいばい・しゅうかく・調理までできる田舎体験などがあります。

また、レスリングやサッカーの日本代表選手もトレーニングにおとずれるしせつや、世界大会を行うことができる吉田クロスカントリースキー競技場を整備するなど、スポーツをさかんにするにも力を入れています。

2020（令和2）年には、松之山地域の奇祭「むこ投げ」や縄文時代から続く織物文化をはじめ、日本有数の豪雪地で育まれた食や建物・祭りなど多様な雪国の文化が評価され、文化庁から日本遺産に認定されました。



おおか
桜花レスリング道場



ぜん
全日本スキー選手権（クロスカントリースキー競技・2018年）



マ・ヤンソン/MADアーキテクト「Tunnel of Light」
（大地の芸術祭）Photo by YAMADA Tsutomu



4 国際交流のさかな新潟市

多くの国々との交流 指



国旗のある飲食店の看板

新潟市のまちを歩いていると、国旗の入った看板をよく目にします。この看板に出ている国旗は、どこの国かな？

新潟市の外国から来た人との交流について調べていきましょう。

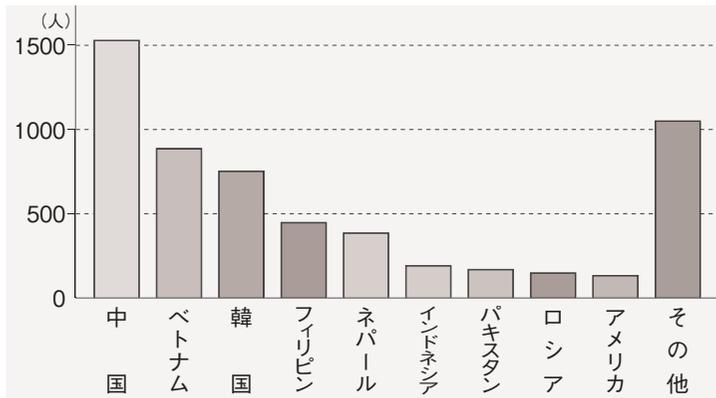
新潟市は、本州の日本海側で最も大きな都市です。そのため、たくさんの国から外国人がおとずれ、住んでいます。外国人の数で多いのは、中国、ベトナム、韓国と続き、アジアだけでなくヨーロッパやアフリカ出身の人もあります。

外国人が多く住む都市には、



中華人民共和国駐新潟総領事館

領事館というしせつが置かれます。新潟市にも、5つの領事館が置かれ、日本に住んでいるその国の外国人へ手助けをしたり、その国に行く人への手続きをしたりするなど、多くの人とかわる仕事をしています。



新潟市の外国人住民の国別人数 (2022年)

下の①～⑤の写真は、新潟にある領事館の写真です。国旗や写真の中にかくされているヒントを見つけて、どの国の領事館か調べてみましょう。



大切な役割をもつ「新潟市国際交流協会」

新潟市とつながりが深い国や新潟に住む外国人との交流や生活をささえているのが新潟市国際交流協会です。

新潟市国際交流協会は、新潟市に住む人と世界のさまざまな国や地域との交流と協力活動や、新潟市に住む外国人への支援や協力を進めて、多様な文化をおたがいにみとめ、尊重し、ともに生きるゆたかな社会づくりをすることを目的に1990(平成2)年に設立されました。

新潟市国際交流協会は、新潟に住む外国人が日本で生活するのに少しでも



新潟市国際交流協会があるしせつ

困ったときは... 外国語による生活相談

Free Consultation Service
We can help you with the types of problems and worries foreign residents face. Help and information is offered in multiple languages.
Hours: Monday-Saturday 9:00-16:00
Languages: English, French, Russian, Mandarin Chinese, and Korean. A translation device may be used for the interpretation of other languages. If you need language support, let us know in advance.

外国人による無料相談窓口
外国人市民等が日常の悩みや困りごとについて相談し、多言語による必要な情報を提供します。
相談時間：9時～16時
●日本語：月～土 ●英語：中国語：火～土
●韓国語：火～金 ●フランス語：月・木
●ロシア語：木

無料 外国語 相談窓口
外国籍市民 日常生活 困りごと 相談 対応 担当 対応 対応
受付時間：9時～16時 ●韓国語：月～土
●英語：月～土 ●中国語：火～土
●フランス語：月・木 ●ロシア語：木

Бесплатные консультации для иностранных граждан, проживающих в городе Нингата
Консультирование и предоставление информации на иностранных языках по жилищно-бытовым вопросам.
График консультаций: с 9:00-16:00:
- на японском языке с ПН - СБ;
- на английском и китайском языках ПТ - СБ;
- на французском языке по ПН и ПТ;
- на русском языке по ПТ.
* Консультации на других языках осуществляются при помощи переводных устройств.
** Цены по предварительной записи, за исключением консультаций на английском и китайском языках.

Consultation gratuite à destination des résidents étrangers rencontrant des difficultés dans leur quotidien : (sur réservation, de 9h à 16h)
●Japonais : de Lundi à Samedi
●Coréen : Mardi et Vendredi
●Anglais et Chinois : de Mardi à Samedi
●Français : Lundi et Jeudi
●Russe : Jeudi
Possibilité d'utiliser des appareils de traduction.
Merci de nous faire part par avance de toute éventuelle demande d'interprète.

お申し込み・お問い合わせ (公財)新潟市国際交流協会
〒951-8055 新潟市中央区 碓 町 通 3ノ 町 2086 クロスバールにいがた内
TEL: 025-225-2727 FAX: 025-225-2733
E-mail: kyokai@nief.or.jp Homepage: https://www.nief.or.jp

こまったことがへらせるようにさまざまな情報を発信しています。また、外国人と日本人が交流したり、おたがいの理解が深められるようにさまざまなイベントをしようかしたりしています。

この国際交流協会は日本人と外国人にとっておたがいの心を通わせ、日本でのよりよい生活をするための拠点になっています。

このほか、新潟市には朱鷺メッセの中に新潟県国際交流協会もあります。ここでも、新潟県が世界の国々と仲よくなれるようなものを行ったり、情報を発信したりしています。

生活相談ポスター

インタビュー 国際交流協会の方の話



新潟市国際交流協会には、たくさんの外国人や日本人がおとずれています。外国人の中には、日本語が全くわからない状態で日本に来る人もたくさんいます。少しでも言葉の不自由さを解消するお手つだいができるように「日本語教室」を毎週行っています。たくさんの新潟市民が、いろいろな場面で外国人をささえるボランティアとしても活躍してくれています。また、新潟市は、たくさんの都市と姉妹都市や友好都市になっているのですよ。

外国の都市との交流

新潟市は、世界の都市とさまざまな交流の関係を結んでいます。新潟市では市内の小学校と外国の学校との交流もさかんに行われています。

勉強していることや食習慣など、おたがいの文化をしょうかいし合ったり、遊んだりしながら交流を深めています。

新潟市の小学生が姉妹・友好都市に行き、ホームステイも行って

います。新潟市で行われている交流のように、多くの外国人とこれからも交流を続けていくためにどのようなことが大切なのか、話し合ってみましょう。



中国の小学生との交流

	国の名前	都市の名前
姉妹都市	アメリカ	テキサス州 ガルベスタウン市
姉妹都市	ロシア	ハバロフスク地方 ハバロフスク市
友好都市	中国(中華人民共和国)	黒龍江省 哈爾濱市
姉妹都市	ロシア	沿海地方 ウラジオストク市
姉妹都市	ロシア	ユダヤ自治州 ビロビジャン市
姉妹都市	フランス	ロワールアトランティック県ナント市
交流協定都市	韓国(大韓民国)	ウルサン(蔚山)広域市
交流のある都市	イギリス	ヨークシャー地方 ハル市

新潟市と交流のある都市 (交流を始めた年度順)

自分が住む市町村でも姉妹・友好都市や交流している都市、学校があるか調べてみましょう。



★
うら見返し
しらべてみよう